

Youth Manna

マルコ1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/10/9(月)

コロサイ3:12-25

●12節で、パウロは私たちをどのような者だと言っているかな？

●君の家族や友人の関係において、パウロはどのように勧めているだろう？結びの帯として完全だと言われたイエス様の愛を、あなたはどれほど必要と感じているだろうか？

●神様へのふさわしい態度とはどのようなものだろう？15-17節を読んで考えてみよう！今日、そのように歩めるように祈ろう！

2023/10/10(火)

コロサイ4章

●祈りの支援の力強さを身をもって体験してきたパウロはコロサイの教会に祈りをすすめています。(2-4)

★どんな祈りをパウロがすすめているかを書き出し、自分のため、友達、家族のため、教会のために祈ろう！！
●福音が広げられるために大切なことが書かれてるね。(5.6)

★どんな機会を生かせるか、どのような親切なことと態度で周りの人に愛を現せるか考えよう！

●多くの神の家族の名前が出され挨拶をしています。ここには目に見えないけど神の家族の愛の交わりの美しさがあります。(7-18)

★神の家族から受けた愛を思い起こそう！！

2023/10/11(水)

アモス1章

アモスが活躍したのは紀元前750-760年で、当時のイスラエルは南北に分裂していた。アモスは南ユダ出身だが、預言の対象は主に北イスラエルだった。北イスラエルは、経済成長を続けていたが、神から離れ偶像礼拝をしており、アモスはさばきを宣言する。

今日の箇所は、地震の2年前に預言したもので、神に背いている周辺諸国への預言がなされている。ダマスコ、ペリシテ、ツロ、エドム、アンモン人がでてくるが、彼らは多くの罪を犯していた。

神様はすべての国の罪をご存じで、さばきを与えられる方である。

2023/10/12(木)

アモス2章

今日の箇所では、アモスに対する宣言1-3v、ユダに対する宣言4.5v、イスラエルに対する宣言6-16vが記されている。

その中で今日は4,5vに注目してみよう。"主のおしえを捨てて、その掟を守らず、先祖がつき従ったまやかしものが彼らを惑わしたからだ。わたしはユダに火を送る。"(4.5v抜粋)

神様の約束の通りに歩めば大きな祝福が与えられていたが、周りから大きな影響を受け、主の律法を無視するようになった結果終わりに向かう結果となった。

あなたはどうか？神様の約束が示されているのに、この世に惑わされていることはないだろうか？悔い改めるべきことがあれば悔い改めよう！

2023/10/13(金)

アモス3章

●1-2vは神様のことばだね。当時のイスラエルは何を聞かなくてはいけなかったと書いてあるかな？

●3-8vで一番言いたいことは何だと思う？

●今日は礼拝メッセージを聞く時、どんな気持ちで聞いてきたか振り返ろう。そして次の礼拝に期待することを書いておこう！

2023/10/14(土)

アモス4章

アモスは、「あなたの神に会う備えをせよ」とイスラエルの人々に語っているね。今回のこのことばは、人々が何度も何度も罪を繰り返し、神様から離れ続けている悲しい現実の結果としてのことばなんだ。

人々が神様に対して罪を犯して、その度に神様が帰ってくるように働きかけても「帰ってこなかった」と記されている。だから、人々は裁き主としての神様に会わなければいけなかったんだ。

私たちも再び神様に会う日が来るね。その時を祝福の時として迎えられる者になっていこう！

2023/10/15(日)

アモス5:1-15

「主を求めて生きる」
神様はアモスを通して、イスラエルに悔い改め、神様に喜ばれる生き方をしようとチャレンジを与えられています。それは、神様から離れた生き方ではなく「主を求めて生きる」ことです。

4節には、「わたしを求めて生きよ」と直接語られています。善を求めて、悪を求めないように、とも書かれています。私たちは何を求めて生きているでしょうか。

朝ごとに、主を求めて生きることができるよう祈ろう。

◎神様、あなたを求めます。神様が喜ばれる生き方をすることが出来ますように。今日だけでなく、毎日求めることができますように。